

回覧

前 政
令和8年1月吉日

大胡地区のみなさま

前橋市長職務代理者 細 谷 精 一
(公 印 省 略)

第3回堀越町地内建設発生土処分場跡地活用に係る住民説明会の結果報告及び 第4回住民説明会の開催について（通知）

日頃より本市の市政運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、先に実施した住民説明会にご参加いただきましてありがとうございました。本市では堀越町地内建設発生土処分場跡地活用に際し、引き続き住民の皆様にとってより良い用地活用の実現に向けて、本事業計画についてご意見いただきたいと考えております。

そこで、先に行われた第3回住民説明会の結果報告と下記のとおり第4回住民説明会を開催いたしましたくご案内申し上げます。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

（未来創造部政策推進課）

記

1 令和7年11月30日開催の第3回住民説明会の結果報告について

（1）配布資料

- ①次第
- ②当日のスライド資料（一部抜粋）
- ③境共同トレーニングセンター現地見学会資料
- ④計画図面資料

（2）ご意見ご質問等（重複する質問については抜粋）

2 第4回住民説明会の開催について

(1) 実施日時

令和8年2月1日（日）9時30分 受付開始 10時00分 開会

(2) 会 場

大胡公民館 別館2階ホール（河原浜町480）

(3) 申込方法

申込不要

(4) 説明概要（予定）

①境共同トレーニングセンター構想及び計画内容について

②質疑応答

※資料は当日配布いたします

3 堀越町地内建設発生土処分場跡地活用に係る意見等について

(1) 概要

第3回住民説明会にご参加の方から計画に関する意見等を寄せることができるよう要望をいただいたことからインターネットからの意見受付を行うもの。

(2) 方法

下記のQRコードから送信ください。

なお、インターネット環境の無い方については、下記【問い合わせ先】までお電話いただきますようお願いいたします。



【問い合わせ先】

・事業全体に関するこ

前橋市未来創造部政策推進課 大島・高橋

電話 027-898-6003

堀越町建設発生土処分場事業及び跡地利用に関する住民説明会
次 第

令和7年11月30日(日)10時 開会
場所:大胡公民館別館2階ホール

1 挨拶

2 堀越町地内建設発生土処分場事業および跡地活用について

(1)境共同トレーニングセンター現地見学会の報告について

(2)境共同トレーニングセンター構想及び計画内容について

3 質疑応答

1.境共同トレーニングセンター現地見学会 報告

前橋市契約監理課・政策推進課



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告

●実施日

11月12日(水)、15日(土)

●実施内容

境共同トレセンにて事業及び施設説明、質疑応答

※配付資料は別紙参照



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告①



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告②



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告③



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告④



境共同トレーニングセンター現地見学会 報告⑤



2. 跡地活用について

(境共同トレーニングセンター(競走馬育成)構想及び計画内容)

境共同トレーニングセンター株式会社



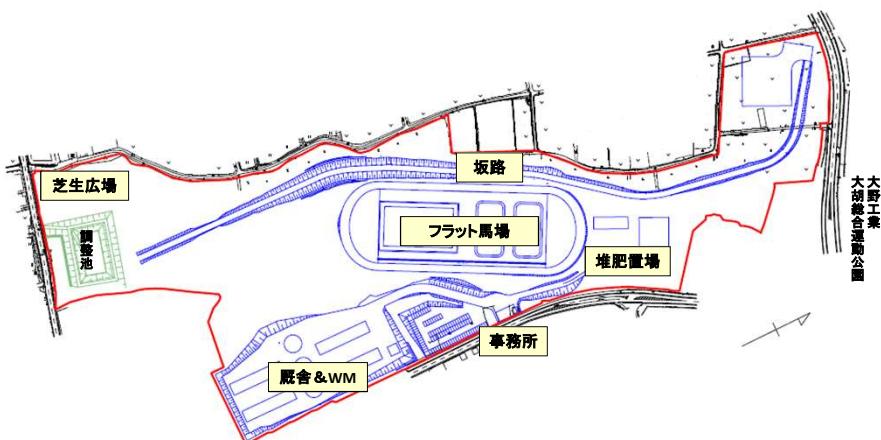
事業計画

- ・坂路コース(800M)
- ・角馬場(間隔なく坂路コースに入ると危険なので順番待ちの待機場所)
- ・フラット馬場(550M)、200M馬場及びロンギ場(フラット馬場の中)
- ・厩舎32馬房×4棟(約120頭収納予定)
- ・ウォーキングマシーン(WM)
- ・事務所
- ・診療所・獣医室
- ・堆肥場
- ・重機置場
- ・駐車場

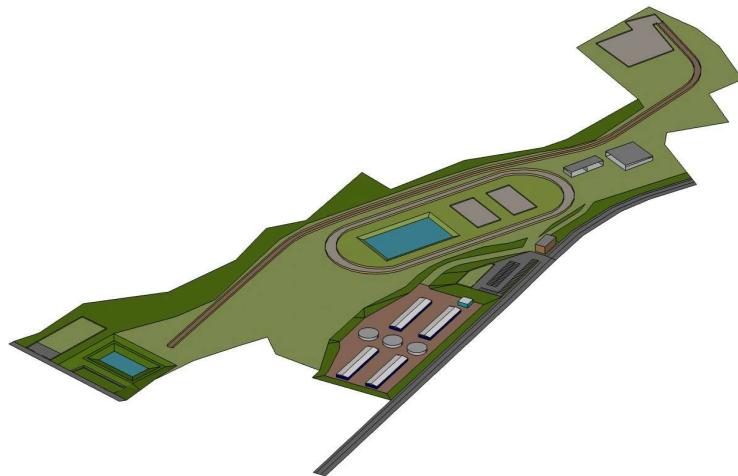
**前回説明会から
基本的な設置内容に
変更ありません**



配置計画(案)



配置計画イメージ(案)



主な施設のイメージ

坂路(雨および砂埃対策として屋根の敷設も検討)



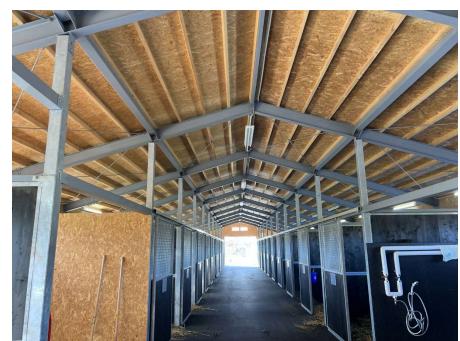
主な施設のイメージ

フラット馬場



主な施設のイメージ

厩舎



主な施設のイメージ

WM(ウォーキングマシーン)



主な施設のイメージ

堆肥置場



重機置場



地元利用施設として

- 多目的芝生広場

南西端に配置(大きさは40M×50M程を想定)

※傾斜の兼ね合いで修正の可能性あり

- 展望デッキ(仮称)

事務所周辺にトレセンが眺望可能なデッキ設置



今後のスケジュール(予定)

	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		備考
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
地元説明・意見交換									必要に応じ随時開催
測量・計画策定		～R8.1							令和8年度には計画確定
各種法令申請等			R8.2～						農振除外、大規模開発等
現地工事					R9.4～				おおよそ1年の工期を予定
移転作業							▲		
開業							★	→	令和10年4月開業予定

※地元との意見交換や配慮を行いながら進めていきます



今後事業を進めるにあたり

- 計画策定段階では地元の意見を取り入れながら進めます
⇒施設計画に引き続きご意見をお願いいたします
- 今後も地元へ隨時進捗や情報共有を行います



3. 質疑応答



現地見学会 確認ポイント

- ①オーバルトラック⇒トレーニング見学
 - ②ウォーキングマシーン⇒施設確認
 - ③馬房⇒居住環境確認
 - ④堆肥場（発酵前）⇒保存状況、新規施設との違い
 - ⑤堆肥場（発酵後）⇒保存状況、新規施設との違い

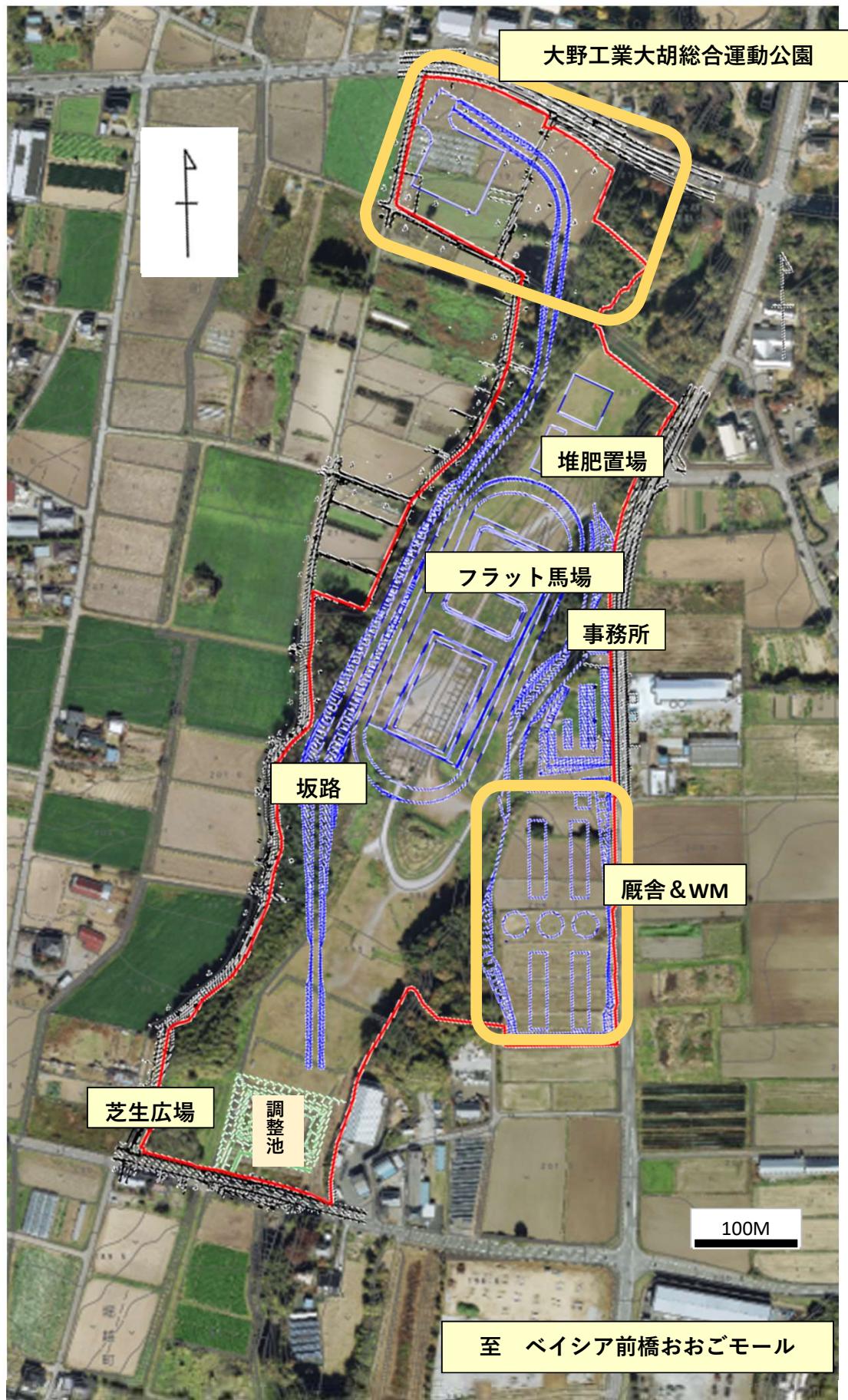
【諸注意】

- ・雨天の場合、調教スタンドにて概要説明、意見交換実施
 - ・ゲート進入時、1台ずつ通過すること（連続通行はできません）



【参考】計画図面 資料

※オレンジの囲みは民有地



堀越町地内建設発生土処分場事業及び跡地活用に関する第3回住民説明会

質疑応答

令和7年11月30日

(住民) 住民説明会等の告知は回覧がメインであるが、しばらく留守の場合に飛ばすときがある。告知をもう少しわかりやすく、広報と一緒に全戸に配るとか、郵送で告知できないか。また、ホームページに掲載し常時みられる等の配慮はできるか。

(前橋市) 周知方法としてはホームページ、SNS等様々な方法がある。回覧での対応は特に市としてきめ細かい対応のひとつであるが、全戸配付は費用対効果の面や自治会との協議が必要であり検討させていただく。地域での口コミも効果があるのでご協力いただきたい。また、現時点で市のホームページに掲載していないが、今後検討したい。

(住民) 従業員は24時間常にいるのか。緊急事態に対応できるのか。

(前橋市) 24時間運営して基本的には人がいる。

(住民) トラックの出入り頻度はどの程度か。通学時間帯に影響はあるか。

(境共同トレセン) 相手があるため必ずこの時間はというものはない。午後から夜中の3時まではトラックが来ることはない。通学時間帯も影響はない想定される。これまでに注意を受けたことはない。

(住民) 以前配布された資料では法的には臭いの問題なしとあった。近隣で臭い測定をして境共同トレーニングセンター(以下、トレセン)の移転の影響があるか否か事前と事後にわかるようにしていただけるか。

(前橋市) 事業運営後もフォローするが、数値の測定に関しては方法を検討させていただく。

(住民) 芝生広場について、管理もトレセンなのか。

(前橋市) 相談して整備面含め市とトレセンと一緒に考えていく。

(住民) 市は予算の都合で公園ではなくトレセンにしたと聞いているが、現状のまま渡すのか。

(前橋市) 除草整備等の維持管理をした後、トレセンに貸借、トレセンが整備、管理していく。市が建物を建ててということにはなっていない。

(住民) 現地見学会の際、厩舎のそばに堆肥置き場あったがこの配置では遠い。目の前に山積みになるのか。

(前橋市) 軽トラで管理する前提なので厩舎の目の前に置きっぱなしということはない。

(住民) 北風強い地域であるため厩舎まわりの植栽や調整池の北側に防風林等対応してほしい。また、芝生広場や坂路の入口と出口に芝生植えて見栄えをよくしてもらいたい。

(前橋市) 木の残し方で風通り方は変化があると思うが、トレセンと市で工夫等していきたい。

(住民) 調整池に汚物が流れてくるのではないか。

(境共同トレセン) 大雨時に水を貯めるよう開発規模に対して法律で定めがあるもの。汚水が流れこむという趣旨のものではない。

(住民) トレセンと地権者が話をしているとのことだがトレセンとの契約ではなく、市が買い上げるものと思っていた。そのようでないと今後の不測の事態に対する心配がぬぐえないのではないか。

(前橋市) 真ん中の大きな土地は市有地で、トレセンと市で賃借ということで考えている。代が代

堀越町地内建設発生土処分場事業及び跡地活用に関する第3回住民説明会 質疑応答

令和7年1月30日

関わっても市が責任を持って関わり続けることで考えている。

(住民) 県から残土処分場が終了したら上から下まで公園になると聞いて賛成していたが、突然トレセンとなった。そのタイミングでなぜ説明会を開催してくれなかつたのか。公園の計画に戻してもらうのが一番良い。

(住民) しつかり決まっていたわけではないと思う。話し合う余地はあるということで地域に話をしたが、皆どうしてトレセンになったのか不思議に思っていた。トレセン予定地が少しずつ広がっているのでもっと広がるのではないかと不安に感じている。

(前橋市) これまでの経過については申し訳ない。改めて謝罪させていただく。市として情報をしつかりと進捗を報告することで信頼いただきたいと思っている。説明会以外に個別に通わせていただき、話を聞いていきたい。開発面積決まったうえで手続きに入るので図面が半年後に勝手に広がるというものは絶対にない。開業後も市が賃借で関わり続けるので地域住民と対話を続けたい。

(住民) 堆肥置場の臭い対策や施設全体を防風林で囲むなど対策できるのか。

(前橋市) 配置の大枠が決まつたので情報共有をというのが今回の趣旨である。これから詳細の設計等を行うにあたり、樹木の部分等も少しでも工夫できるか意見として受け止めさせていただく。

(住民) 開業後で住んでいる人に影響が出た場合に保障について考えているか。説明会以外にも地域の清掃や会議などで説明いただくことはできるのか。

(前橋市) 開業後も地元と向き合う場を持とうと考えている。また、説明会以外にも声掛けをいただければ前向きに対応させてもらう。地域行事の細かい日程を市は承知していない部分もあるので自治会会长にも相談させていただく。ぜひ一度、施設を見に行っていただくと認識は変わってくると思うので説明会後もそのような場を作らせていただく。

(住民) 近隣の家畜もせいぜい6時頃からである。4時からという話も聞いたが周りは静かであり真夏だと窓を開けて寝ている人もいるので早すぎると思う。住民が安眠できないのも反対している理由である。また、反対により工事が遅れる場合は住民を訴えるのか。自治会会长が決まっていることだからといっているようなことも聞いた。10年以上重機音を我慢して残土事業が終われば公園ができるということで待っていた。去年の10月にトレセンできるのを知ったがとうの昔から市が関与していたはずだ。市役所を信じていない。芝生広場は地元要望なのか。広場ならばトイレや排水施設も必要なはずだ。廐舎にはネズミが入るし、そうするとマムシがくる。市の出席者として次回は市長や副市長、部長を呼んでほしい。埋め立て経緯をしっかりと改めて教えてほしい。子供の期待を裏切っている。

(境共同トレセン) 朝については4時から始めたいと考えている。1頭につき30分程度のトレーニング時間で終了が10時頃を見込む。(事業が進まないと住民を訴えるのかという話に対し)また、事業が進まない場合にも住民を訴えることはない。

(横沢町自治会長) 平成22年の高木市長時代に陳情し事業が始まった。当時は野犬が住み、沢に産業廃棄物が廃棄されている状況であった。当時、市の公園緑地も協議会メンバーであったが公園計画図を作成できなかった。現在のトレセンの計画が進まなければ、元の荒れ放題の状態に戻る恐れもある。この事業を進めるにあたり前橋市として具体的な内容を提示しなければ住民は安心できないと思っている。具体策を練った上で改めて説明をお願いしたい。

(前橋市) しつかりと調整していく。